

地域高規格道路松本系魚川連絡道路意見交換会まとめ

市町村名	波田町	
開催日時	第1回 11月 7日(水) 第2回 11月20日(火) 第3回 12月 3日(月)	
1. 道路行政全般について	<ul style="list-style-type: none"> 道路特定財源を使うためにいらない道でも何でも造る。 車が通らないが国の金といって、莫大な金を使い道を造るのが長野のやり方。 住民の望みではなく首長などの判断で進む。国、県、町の財政が厳しい中での税金なので住民への還元に見直しが必要。人間優先の物づくりでいい。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会全体の流れ、経済状態からもう道路はやれない。道路の修復、拡幅など賢い使い方がある。 道路を造らず自然を残してホッとするとところがあることが観光面の向上。通過地点になり観光的に難しくなることもあるので税金は人のためによく考えて。
2. 地域の課題、問題点（まちづくり、自然、生活）	<ul style="list-style-type: none"> 誰のために道路を造るのが見えてこない。住民に必要であれば赤字でも道路は造るべき。 現状の道路で不自由なところは何もされていない、住民のためのアセスメントになっていない。そこに住む人の利便性に基づくアセスが見えてこない。町、県、国の一体感が感じられない。 道ができることで地域振興ができると思う。よくわからない。 今の現道の整備をするところがいっぱいある、要望しても整備されない、国道と電鉄の横断には本当に困っている、松系もあつた方が経済効果は上がる。一般道路の改良の方を先。 東信との連絡も考えてほしい、経済効果が上がるので。 下島に中部縦貫、波田 IC ができたとすれば、将来の町づくりのビジョンとして IC の周辺は開発されることを区別すべきだ。松系もそこを通すように努力するべきで筑摩野線も出てくる。そこから西につづく土地改良区の優良農地は残し、それらをセットで考えていくべきだ。 波田町の中で整備することがいっぱいあり、どれを優先するか。マスタープランをもう一度やり直さなければという感じだ。もう一つ市町村の合併が重要な位置にくると思う。松系と我々が一番住みよいくことが両立すれば、高山から富山にかけてすごく整備されており、つながればもっと早く行けるようになる。こちらは膠着していると実感している。ここに住んでいて波田町の今後についてしっかり考えていくべき。 波田を起点として東西、南北に道路ができ、将来的には交通の要衝になるかもしれない。それをふまえ、波田をどうしたいという議論がなかった。 現状の道路では今の交通量を捌くのが精一杯で、町内の道路整備が必要。 国道 158 号を大型がすれ違えるようにしてからハイウェイの話がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済効果、商業振興といっても潰し合い。道で廃れることもあり産業振興に道路という時代は終わった。町民の利益にならない道より町内の道を考えるべき。冷静な分析がほしい。 ビジョン無く道ができる。波田町の用途分けは節操がない。 町のマスタープランの議論半ばで道路位置を急に決められた。 基本を見直し無駄ならばやめ必要ならば見直す。 当初は豊科まで。いつ豊科から波田に延びたのかわからない、その経緯を知りたい。 必要性が見えない。スキーシーズンに混むのは大町以北。なぜ最初の調査区間が大町～堀金なのか。一番平坦でやりやすい区間から着手するなんて。系魚川がそんなに産業が発達しているか疑問。また、波田まで代替路線があり遠くへ行くには困らず必要なく波田起点が疑問。 高速道路の必要性は疑問。波田～大町は現道利用、高規格を組み合わせる等考えられる。行政と住民が考える道路が違う。使う側のアセスメント、プライオリティ優先。 波田町はベットタウンになればとも思う。 波田はこれからどうしたいのかということから始めれば意見が出てくる。 今までのプロセスが違っていた。波田をどういう町にするか道の必要性を考えたい。 行政に異議を言わないという古い考えでは町自体は良くならない。住民の声で道はつくる。今までのやり方は住民を無視していた。多く意見が出てきてほしい。 こういう懇談会みたいなもので町の道路を考えることを町でやらしてもらえばいい。 道路も公共交通機関の一つ。道路を造る部署ではなく、交通を考える部署で考え、交通のコーディネートが必要。 道路は目的ではなく手段にすぎないが、この道路の目的は見えない。 車も減るだろうし、人も減る。道路を考えると30～50年後を考えてほしい。
3. 道路の必要性（建設の是非）	<ul style="list-style-type: none"> 松系も本四架橋と同じで何本も必要ない。 松本平だけで考えず国全体として、静岡～系魚川は必要だ。日本の隅々まで発展するには、日本中ではまだまだ道は必要。 系魚川道路がくると自分の使っている道路がよくなるかもとは思ってはいる。 地球、エネルギー環境中心に政策転換、公共交通網を整備。子供達に今の環境をどう残すかが重要。 自然を守ってほしい。自然を破壊しないとこれ以上道はできない。経済より自然をとるべき。 あればいいのは大町以北。系魚川の人に聞くとあつた方がよいという程度。 北の大町 - 小谷間は生活を保障できる道は必要。それより南はすでに道路がある。 大町から波田間は、3ルートある。最近良くなり、もう1本は無駄。大町 - 系魚川道路は必要。大町以北は通行止めにならないように高規格道路ではなく整備、すでにある道路を強化。 中部縦貫のインターができれば南北の道路は必要。中部縦貫はどうなっているのだろう。 サラダ街道の交通量は多く道路の計画は必要。全体の道路プランの一部が松系だと説明すべき。将来の全体での道路ビジョンの是非で松系を進めていくべき。 波田町の中で道を直すお金があるはずだが、歩道と車道の区別のあるところが少なく、歩行者の道を造ってもらいたい。また、道路のでこぼこを直すなど。松系は無駄な道路で生活道路の改善に力を入れて貰いたい。小さい子供がいるので歩道のことが気になる。 	<ul style="list-style-type: none"> バブル絶頂期の構想から松系が載っている。莫大なお金を使うメリットはあるのか。長野県内の高速道路の収支で安房トンネルは赤字。バブルがはじけ中部縦貫を安房につなげても赤字。松系は無料でも費用対効果は小さい。大町までは高規格道路ではない。中部縦貫もバイパスで安房までつなぎ、環状高家線が4車の計画があり大動脈になる。高規格道路はいらぬ。 山麓線を通れば不自由なく大町まで行け、何本も道はいらぬ。自然破壊が大きく必要ない。 高規格道路にこだわる必要があるのか。整備してもらいたい道はいっぱいあり、松系に3,000億や5,000億もつこむのか、大町～堀金が真っ先なのか分からない。 道路の計画を立てても、高速道路ではなく将来像を見据えて一般道の中で考えればどうか。日本の経済構造の中で道路は必要だが高速道路は反対。 山麓線は明け方霧が多く危険。新しい道ばかり目がいっている。今ある道を整備してほしい。 波田～大町へは何本も道があるが中途半端。どれかを倍の広さにしバイパスにすればいい。 2020年をピークに交通量が減少。バブル期の計画の前提が崩れてきた。波田～大町は渋滞になったことはなく必要か。国道158号、中部縦貫、現道で部分部分を整備するべき。また、中部縦貫は一般道でバイパスすれば波田ICまで必要はない。少なくとも大町以南の松本系魚川は必要ない。大町より北は道路が一本だけでいいのかということもあるが、今後はGDPをマイナスで見込まなければ。 費用対効果では物流が大きなファクター、産業優先の評価の仕方。波田を抜け、中巾を4車線ですごい道路像。エゴとして不快な道路。環状高家線を延ばせば工業団地に近くていい。
4. 整備手法、ルート案	<ul style="list-style-type: none"> 松系は高規格ではない。どうしてもというなら豊科から川沿いを利用。小谷は災害の起こらない道づくりをしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 現道の改良を一番に考え農地を潰すのは最小限に考えるべき。波田町の東西南北の重要な中巾を横断する道は地下で市道森口線へつなげれば潰れる農地が少なくなるのでは。今の環境をいかに守っていくかでプランを練り直すことが重要だ、経済のことはその次で。
5. 今後の進め方について（住民参画、情報発信、合議制）	<ul style="list-style-type: none"> この会で道路に賛成した場合、県は建設するのか 波田のまちづくりについて議論を深めたい。まちの広報が弱い。もっと人を集めてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> H7からマスタープラン策定に参画。これもバブル時代か。道路も一生懸命したが、構想の中の松系、筑摩野幹線、渋滞対策道路、早くやればよかったが、意見が言えるようになった。
6. 意見交換会について	<ul style="list-style-type: none"> ここには反対の人が多くて賛成の人がこない。 行政は住民の声をよく聞き、子供のためによいものを作ってもらいたい。意見交換の機会がいいことだ。 このような意見交換会はよいこと。政治手法が変わってきた。（大町以北の人の意見も聞いてみたい） 	<ul style="list-style-type: none"> この会は反対の会でなく意見集約もしない。この会は町全体の意見ではない前提。町のCATVで意見交換会が流れ、「おまえは道路の反対派か」といわれ、そういう認識がある。賛成の人は「賛成だから出る必要はなく、行かない人は皆賛成。これが声なき声。」と言っていた。